HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	国民社会の研究 第16巻
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Description	国民社会の研究各論 第1章 ： 序説生活構造序説 『鈴木榮太郎著作集 7（国民社会学原理ノート）』を出版した際のソースとなった原稿である（同書内での言及による）。
Issue Date	1962-04-14
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/77585
Type	manuscript
File Information	I019_0116.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

16

NOTE BOOK
MADE OF FINEST PAPER
PREPARED IN TOKYO

國民社會の研究

第十六卷

昭和三十七年十一月七日

目次

戦場か、世界をリードする宝
石民のなかの和泉の機関について
機関車における支配機関は何か
機関車の多様
(機関車の多様)
73
日本の北海道、および樺太の和泉
津田左右吉の業績
2118
和泉の国
石民記念館の仕立の和泉その他
和泉の国の時に主導的な
和泉の国の仕立
2123

職場が世帯をリードしている実

職場が世帯を引きつづいて、ゆく実

私は次の様な場合に限ります。

(一) 生活はすが職を失い(主要生活は

かつその決定権の有れ実職場

はおの長さ、世帯の全人口の生活は

及ぼす職場はの影響、各世帯

別配偶及び親和別世帯、又特

定別就学の比較。

(二) 住居状況に対する職場との位

置れらしく就職する場合

a、都市の場合

(三) 都市人口集中の影響は就職の

/

2

a
都市は多様な様々の生業のなかで
繁栄または生業が時宜を失なうや
も、青年教育都市の特異な
なる高等の教育に従事する職業
を他に於ては断然都市に
あります

都市の機能の中枢は経済機関
商業機関、工業機関、金融機関
の三者に国民生活は依存
するところ大である。

国民の生活が都市の機能に依存している
国民は今では商品を買うだけでは
一ぱし平穏な生活はおくれない。その何
れの商品も都市の工場で生産され都
市の商業活動によってのみ購われる。
都市の機能の活動に依存する
ようになった。
なっている。
今のでは都市はもう実質的の機能を
二倍三倍を保有しなければ、即ち全国
民が商工業者となり都市に集
まりそして生活しなければ
充分なる商工業は
3

伝えていただいて安全なものではない。
我慢ばかり気にしていた妻も生活では自分の
内から自然自主的に中央としさり
心安価しいなかいんそんなはずはない。
今日では今日民は都市の生活に
有しつ生活しても、ふるさとは決して忘
れてはない。日本の伝統を含むものは
わかる大切にすべきだ。
今日の日民の生活の中和でも
日民の生活には
こよりよき都市の機関である。
と住宅とは広く陰に光えていよ、伝
である。の業なら住宅にはは生活の経

橋成部分である。けれども、この程度部分は矢張り不可欠の程度部分である。又水は景の形ではあるが心ずしも程度部分ではない。無生物の部分である。けれども水部分はおいて他のリーダーシップ主体であるかとみては機関にあるようにみえて、機関には不要の存在ではあるけれども、けれども階級を知るには機関の地模や構造によって身分の程度や構造が定まるのであるから仮令に表面的には存在しない機関

6

の位置や構造によって向き・位置の私
型や構造を考慮し修正する。

よろしくお願いします。

価値共有の最大の共同開発事項
共同開発の価値共有体系
最大の共同開発事項という生
命保持
究極価値安全保障
経済価値
私企業と経済
外交の際の中で経済開発の
は
第一義的、技術革新、通信の
四種で、保安の二種と
財政五種
報道、宗教娯楽の三種は直
接経済に関係を出ていない。

9

拝啓 秋冷の候 貴社ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび弊社では、従来の機械化に加え、新たに人工知能を活用した自動制御システムを導入することとなりました。これにより、これまで熟練の技術者が数十年かけて培ってきた微妙な調整作業を、より安定した品質で再現することが可能となります。

つきましては、貴社の生産ラインにおいても、この新システムの導入をご検討いただけないかと存じ、ご案内申し上げる次第です。

敬具

十一月吉日

北海道北部は米日と同じく一時的集合的
放に大家制、会社制、家畜的生産
これは漁村の特殊的形態
現在は漁村を離れる
あるいは漁村を離れる
そうである。

もっと深く統計の大切な必要

日本における地域社会の特質
第6部 漁村の実態
村の内の成員の性別年齢別構成
変遷傾向に対する。二三年に一人位の
率で老人の死がある。壮年者の
の幼児の死がある。壮年者
すのは四五年に一度、一二年毎
において、これは一つの自然
村内の出来事である。約三十九の
地区を三つを含んでいる合計六十九の
自然村内にうてある。一戸六人とし
て三百六十人の世帯である。
三百六十人の中で二年に一人死ぬ。

10

※
成長が今後更新するためには七百二十年
を要することになる。
全部が完成するためには三百六十年を
要する。

子は七百二十人のはで毎年一人づつと
なるつてゐる。※三百六十人に一人づつ毎年
生れまわつて更新される。ゐるまで
過程(なほ)自然林の更新は大勢
において(人工林)その本の北越による更新と
ほぼ同じ。死亡率は(ない)ゐへる。死亡率
による相互作用の問題(自然林)
はかくのやうな自然更新によつて
大体安定して来たのであらう。
も過去と現在が連続してゐる精神
の姿が流れに沿えた人々の
生活、あるゐる国家や

11

意志による団交拒否が全国的に
有様ですとそのつぎはなにが起こる
か容易に想像がつきます。実際
次に村人が集まっているようなので
はなく、強制的に組合員の
中から打ち合わせをしたいとの
ことで、安心していた相手方から
突然の団交拒否通知と人事
権の発動です。
その内容は昇給停止
処分もしかねない大変厳
しいものです。
内容は大体にはその通りのようで
あろう。どんなに大きな

※

あの時代の国民体験を思いおこしてもらうためのものです。

日本の社会では過去に陥く私たちは反省をしています。これは村松さんだけでなく多くの戦争おこうと知りつつ知りつつ。

戦争ばかりという小成氏は知名な事実によって私たちはアメリカの戦争は「血」を流しているアメリカの戦争つまり黒人にか一人も集って作った戦争つまり黒人にか一人も集って作った戦争つまり黒人にか一人も集って作った

※は社会福祉事業の基本的方針の確立のためにはこのことも見落すことはできない。アメリカの社会福祉事業をそのまゝホンヤクして適用するのでなく、戦後の新しい社会福祉の体系をわが国の歴史的風土の中に育てあげるために、先人の業績を十分に理解し、これを生かすことが必要である。

※

わが国の社会福祉事業の歴史的発展の過程を大きく二つに分けるとすれば、明治維新を境にしてそれ以前の封建的な慈善救済の時代と、それ以後の近代的な社会事業の時代とに区別することができる。

前者は、仏教の慈悲の教えや儒教の仁の教えなどを基礎にして、主として民間の篤志家の手によって行われた救済事業であり、後者は、明治維新以後、欧米諸国の制度や思想を輸入して、国家の責任において行われるようになった救済事業である。

十月八日

津田左右吉『日本古代史の研究』39a

日民と民族の別についての論も
の意は一考の価いあるも。

[illegible]の大要次の如くである。

[illegible]
政治上の成立の時代
[illegible]
[illegible]
民族体とみてゐるのは異論あり
得ると思ふ。

17

都市的機関

都市的機関は経済的機関である。その構成形式からいえば生産共同機関であるとともに交通機関でもあるというような性格を持つものである。故に近代的都市的機関は大規模の生産共同機関であり、その技術的な、経済的な、組織的な、統一的な、自然的な、歴史的な、種々の色合いを帯びた交通機関でもある。都市交通はいかに複雑しかつ困難であるか、ここに一例をあげてみよう。

名古屋の大都市としての生長はやはり

都市がつけるか、それは異例の
異例です。
近代的都市のかたち
共同体をなし、特に
るを生き実現する
大きくし、一部人のみの利
益力を増やしそのカを
保っているかのようです。
近代的都市制度は巨大な
官僚力体でありそのはたら
を持ち、その仕向けいつ
あるとも、
十一月十四日

七月より、おもに、今の事業の
内の山林より私共で売って来ました
つぎの私共仕立の一例です。
九州の山林への東京にます
おこの夏、世界大戦と経済
も困難でありますが、日本創造のため
のというかの調査も必要と、
十月五日

都市的機関の中核に主導されるものと
日本の統治文化

日本の都市では統治的機関を中心に
位置にあって他の機関を支配し統制
しようとする統治機関の周囲には他の機
関が集まる。最高の統治機関の周
辺には他の各種の
高の機関が集まる中後の
統治機関の周辺には他の多くの
補助中核の機関が集まる。此等又
はの本の都市には事例的に流れ
く存在する。統治要機関の
後と他の機関の存在とが
しこの中心核のまわりに他の

かはその明白な表現によるものであり、
その判別は私たちにはできません。

日本書紀の序文
日本では出来る。
聊斎志異の序文
聊斎人に相模原市で聊斎志異落語
同の伝承を示している結果になった。

お、両者が手紙を送り合い、私くし君、
の伝承はそれぞれ別々の現地を持っ
ている。人には知の知で、不同になく
人にはある現地、三知の知で
津にあった四の市には現地は
別のものである。それは屋号を経過の変
別を重ねていればこそ、伝承を

なし、ものである。
その権力で、都市の支配力も表示するものとして、貨幣機関とその起源と係累を見逃すことは出来ない。
然るに経済学説の流れに支配力を与える機関としては、銀行機関をあげるのである。

柳本の飛行場問
題
口民のなかには今はむしろ柳本に
ます。飛行場の機関は休むことも
なくはたらき生活することはでき
ない。
口民なんかの学の活動を高
にまとめているのは柳本の飛行場
の活動である。柳本の飛行場の
機関の活動はそのまゝその周辺
内の口民の生活の実態を私は
いうまでもなくあきらか。
飛行場の拡張問題のその後の機関の
問題における地位をお知らせ

北すべきではなく、大体に同感して
いるとするが、
故に日民主法の脱却をもって考え
ている日民評議の社会的地位の
同和には統治機関と共に協力
の機関の地位を与えるべきである。
権限を表示すべきかと思います。
二、地位としては上級下級系統
の系統図式の内の位置であり
役割は機関の国と関係であり、
上級更迭には当然と上記
下級系統には統治協力関係

モトPRイラスト